

平和の大切さ 私たちが伝えます

～平成28年度浦添市中学生平和交流事業報告～

本市では、未来を担う中学生が、戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、次世代へと伝えていくことを目的として、平成8年度から中学生平和交流事業を実施しています。21回目となる今年度も各中学校より10人の団員が、沖縄戦の学習のほか長崎市を訪れ、平和祈念式典への参列や青少年ピースフォーラムの参加など、原爆の実相を学ぶとともに、平和な世界の実現について考えました。



沖繩戦を学ぶ

前研修では、戦跡めぐりや戦争資料館の見学を通して、沖縄戦について学習しました。今も残る銃弾の痕から当時の凄まじい戦況の状況が想像でき、特に前田高地の戦いでは、「ありつたけの地獄を一つにまとめた」と表現されるほど激しい戦いがありました。

原爆の実相を知る

平和交流団は、8月8日から3日間の日程で長崎市を訪ねました。長崎市では戦跡を巡るフィールドワークのほか、平和原爆資料館見学や被爆者の体験講話など、当時の悲惨な状況や原爆の恐ろしさを肌で感じさせられました。また、原爆落下中心地と平和祈念像前で平和集会を開き、恒久平和の願いを込めて平和のメッセージの朗読と千羽鶴の献呈、献花を行いました。

青少年ピースフォーラムでは、全国の小中学生と共に交流を深めながら原爆の実相を学び平和について考え、グループワークでは「平和が続くためにできることは何か」につ

いて様々な意見が出て、参加者それぞれ「my平和宣言」を作成し発表しました。

恵の丘長崎原爆ホームでは、坂本トヨ子さんから直接被爆者体験のお話を伺うことができました。坂本さんは、被爆当時の様子は口では表現できないほど悲惨だったと語り、「まちは、焼けただれた人でいっぱい。死体にはハエがたかりウジが湧いていた。まるで生き地獄だった」と話していました。「71年経った今も思い出すのが辛すぎて詳しいことは今も家族にも話してない。核兵器のない世界を毎日思いながら生活している」と涙を浮かべました。

宮崎県日向市との交流 学童疎開を通じて

8月19日、浦添国民学校(現浦添小学校)の疎開先であった日向市の中学生平和交流団と平和交流会を開催しました。交流会では、学童疎開の体験者講話や体験者を囲んでのグループワークを行い、疎開先での生活の様子を聞き取りました。体験者の新城啓重さんは「戦争で失うものはたくさんあるが平和から無くなるものはない」と

平和の大切さを伝えました。

ピースメッセージカードとして平和を発信します

前研修・本研修を終えた平和交流団に浦添市長よりピースメッセージカードとして認定証が交付され、今後は友達や家族、周囲の人へ平和を発信する担い手として活動します。

※疎開体験動画はこちら



▲平和祈念公園で平和学習



▲疎開体験談を聞き、真剣に勉強する様子

市からの お知らせ

■こども医療費の貸付制度が10月より始まります

■児童家庭課(内線3614) こども医療費助成制度において、医療機関窓口での支払いが困難な人に対して支払金を貸し付ける貸付制度が始まります。貸付制度を利用するためには、貸付資格の認定を受ける必要があります。詳細については児童家庭課に問い合わせください。

●対象となる医療費 こども医療費助成制度の対象医療費のみです。保険外診療等は自己負担となります。開始月 10月受診分からです。

■児童手当の支給について 児童手当の支給は10月7日(金)です。

10月期の振込分は、6月から9月分の児童手当です。※振込については、通帳を記帳して確認をお願いします。また、口座へ入金される時間帯は金融機関によって異なりますのでご了承ください。

救急医療情報キットをご存知ですか?

地域支援課(内線3541) 急病やけが、災害など一刻を争う状況では痛みや苦しさを医療情報を正確に伝えることが困難になります。駆けつけた救急隊員がいち早く医療情報を入手し、迅速な救命処置・治療につなげることを目的に救急医療情報キットを配布しています。

■10月から65歳以上の人のインフルエンザ予防接種が始まります

いづれも健康課 ☎(875)2100

対象 ①65歳以上の人 ②60～65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器または免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級程度) ③平成29年3月31日までに65歳になる人 接種費用 千円(自己負担額) 期間 平成29年2月28日(火)

行政書士無料相談会のお知らせ

市民生活課(内線3012) 相談内容 相続相談、遺産分割協議書作成、遺言書作成、法人設立書類作成、建設業許可など 日時 10月5日(水)午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) 場所 市役所1階市民ロビー

困ったら一人で悩まず行政相談(行政相談週間10月17日～23日)

市では、総務大臣に委嘱された3人の行政相談委員が相談を受けます。相談は、行政に関すること全般(医療保険・年金・老人保健・福祉・雇用など)です。 日時 10月20日(木)午後1時～午後5時(予約不要) 場所 市役所1階 市民相談



平成29年度 幼稚園入園・認可保育所等入所は 市役所2階保育課で受付します。

10月24日(月)～11月18日(金)(土日・祝日除く) 申込書配布 受付期間 午前8時30分～午後5時15分(正午～午後1時を除く。ただし、11月14日(月)～11月18日(金)は正午～午後1時も受付します) 受付時間 午前8時30分～午後5時15分(正午～午後1時を除く。ただし、11月14日(月)～11月18日(金)は正午～午後1時も受付します) 受付場所 市役所2階保育課 ※11月16日(水)と17日(木)は午後7時まで受付します。

平成29年度 浦添市立幼稚園園児募集 学務課(内線6512)

①対象園児 ②年長児(5歳児) 平成23年4月2日から平成24年4月1日生まれの幼児 ③年中児(4歳児) 平成24年4月2日から平成25年4月1日生まれの幼児 ④年少児(3歳児)(浦添・牧港幼稚園のみ) 平成25年4月2日から平成26年4月1日生まれの幼児 ⑤入園区域 浦添市立小学校区域に準ずる。 ⑥保育時間 午前8時15分～午後0時15分 ※弁当日(火・木曜日)(浦添・牧港幼稚園のみ給食実施により午後2時予定) ⑦定員 年中・年少あり ⑧保育料 市町村民税の所得割が税額に応じて応負担 ⑨面談 各指定幼稚園(1～6の詳細は配布書類および市ホームページをご覧ください)

平成29年度 幼稚園預り保育および時間延長保育の園児募集 学務課(内線6512)

●預り保育 ①対象児 市立幼稚園に入園予定の園児で、午後の保育に欠けることにより保育を必要とする人。 ②預り保育時間 幼稚園の教育課程に係る教育時間の終了後から午後6時まで。 ※昼食は弁当持参またはケータリング利用可 ③預り保育料 月額5千円※減免制度有り

●時間延長保育 ①対象児 預り保育を利用する園児で、保護者の勤務状況等の事情により午後7時までの預り保育が必要な園児 ②延長保育時間 午後6時～午後7時まで ③延長保育料 月額2千円

申込書配布場所 学務課、保育課、市立幼稚園で配布。市ホームページからダウンロード可。

平成29年度 認可保育所等の入所申し込みについて 保育課(内線3622)

平成29年4月以降の入所を希望される人で、新規申し込みや待機の状態になっている人、在園されている人も入所申し込みと認定申請が必要です。 ※保育所等での保育を希望される場合は、保育の必要な事由に該当することが必要です。 詳細は市ホームページをご覧ください。

申込書配布場所 保育課、認可保育園、子育て支援センターで配布。市ホームページからダウンロード可。